



# どうなった？一般質問のその後

過去に議員が行った一般質問が、その後、町政にどう活かされたのか追跡調査をした。

## 要介護認定日数の短縮について (令和元年9月)

要介護者認定審査(介護保険サービスの申請から認定まで)には現在どのくらいの日数がかかっているのか。

質問

## 七会地区大網のペット霊園のその後について (令和元年9月)

ビーフラインの大型車通行止めや、町外の土砂を持ち込ませないようにするとともに、大網地区の井戸水検査はできないか。

## 申請から認定まで50日要している

国の指針は30日以内となっているため、職員の残業で対応する。

答弁

## 立ち入り調査を実施した

通行止めは近隣の常陸大宮市と笠間市の同意が必要であり、土砂の指導を行うのに違反の根拠等を精査中である。井戸水検査は実施する。

### 現在の状況は、こうなっています

## 30日以内で認定まで対応している

課職員全員で認定調査を行い、申請から認定までの遅延を解消した。今後、申請は増えていくと予想されるので、引き続き認定までの期間をできるだけ短縮するよう努めていく。

## ペット霊園事業は停止している

井戸水検査の結果、水質は適正であった。令和2年12月に大網地区のペット霊園事業者から提訴され民事訴訟の裁判中で、町に対する損害賠償請求額は約1億6,000万円である。令和4年度末までには、土浦地方裁判所において裁判の判決がある。

### 編集後記

近年異常な豪雨、干ばつ、海面上昇等地球規模の気候危機状態がニュースに取り上げられることが多くなりました。

地球温暖化が原因で、グリーンランドの水床融解、米国では6、8月の短期間で国民の3人に1人が気候災害を経験していると言われています。一昨年の城里町を襲った台風19号の水害も、気候変動と関係がないとは言いきれません。いのちに関わる非常事態に、地球規模の環境破壊を止めていかねばならないと思います。自然と共生する社会にむけ、いま私たちの身の回りから変えていく必要があると考えています。そのため私たちは後世に向けて何ができるか、孫たちの顔を思い浮かべながら、小さな行動でも大きな一歩に繋がることを信じ、声を出していきたい。

#### 議会広報委員会

- 委員長 藤咲 美美子
- 副委員長 桜井 和美子
- 委員 河原井 大和子
- 三村 正孝
- 猿田 信介
- 加藤 直